キャラクター名
屋上　風向(やがみ　ひゅうが)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNチルドレン
オプショナル		年齢	14	性別	男
覚醒	渇望	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	疎まれた子	経験	ＵＧＮへの畏怖	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	2	1	0			3
社会	2	0	0			2

HP	27
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：生物学（人間に限る）	1		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
オノマト・ランペイジ	交渉	2r+1		31		CR：ハヌマーン+狂乱の一声+風の渡し手+マシラのごとく

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：要人への貸し	
応急手当キット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
八尺瓊　咏禍	P　尊敬	N 劣等感		
天喰　伶	P 好奇心	N 猜疑心		
教官	P　尊敬	N　畏怖		
自身の性癖	P　渇望	N　不安		
シーザー・アギルヴルフ	P　感服	N 不快感		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
風の渡し手	2	3	Major	ー	Lv+1	ー	ー	
効果：	対象を変更。シーン一回まで。							
スピードフォース	1	4	Initiative	至近	自身	自動	ピュア	
効果：	イニシアチブプロセスにメインプロセスを行う。シナリオLv回まで。							
狂乱の一声	1	2	Major	視界	単体	対決	ー	
効果：	攻撃力+Lv。命中時、対象に憎悪：屋鳴　風向を与える。							
マシラのごとく	3	5	Major	ー	単体	対決	80	
効果：	判定のダイス-5、攻撃力+Lv*10。シナリオー回まで。							
CR：ハヌマーン	2	ー	Major	ー	ー	ー	ー	
効果：	判定のクリティカル値-Lvする。							
援護の風	4	2	Auto	視界	単体	自動	ー	
効果：	判定のダイス+Lv、1ラウンド1回まで							
彼方からの声	1	1	Major	視界	効果	自動	ー	
効果：	遠くの対象に声を届ける。射程はLv*10ｋｍ。							
蝙蝠の耳	1	ー	Major	至近	自身	自動	ー	
効果：	10ｋｍ以上先の物音も聞き分けられる							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【ヤガミ　ヒュウガ】
・使用ルールブック
　基本ルルブ１と２

ＵＧＮチルドレン「屋上　風向」。
彼は7年前までごくごく普通の子供として暮らしていた。ただ、彼の親による「しつけ」が少々過激だった。
彼が何かを失敗したとき、また、彼の何かが気に食わなかったとき、彼は家の中の狭い物置に押し込められた。
彼の転機は7歳の頃、両親から数日間、物置に閉じ込められた時の事。彼は腹が空いていた。
何度も監禁され、暗い物置には目が慣れ、孤独には心が慣れた。しかし空腹だけはどうしても誤魔化せない。
どうにかして外に出たかった。外に出て何かを口にしたかった。その渇望が彼をオーヴァードに覚醒させた。
彼の乾いた喉から発せられた音は施錠されたドアを吹き飛ばし、暗い部屋に光を招き入れた。
そして、外に出ると吹き飛んだドアに呆然としている母親がいた。ドアの破片が母親の首元を小さく切りそこから血が垂れていた。
『おいしそう…』

目が覚めると全身を拘束され、見知らぬ部屋のベットの上に居た。見知らぬ大人たちはＵＧＮと名乗った。
その後はかくかくしかじか。次の日から「屋上　風向」はチルドレンの教育を受けることになる。そして、訓練を受け続け一年程たったころ、ある事に気が付いた。演習プログラム中に、特に女性の首元に目が寄ってしまっていたのだ。

無意識に女性のチルドレンや職員の首元に目が行ってしまう。これが、自分の性癖であることは嫌々自覚し認めたが、誰かにそれがバレるのは嫌だ。視線に気づかれたときは、「これは、衝動のせいなんです」と誤魔化している。

性格は気弱で温厚。いつも腰が引け他人にぺこぺことしている。要は風見鶏な奴